



《でんでんむしの生みの親》(平成31年冬季号)

中野孝之助通信

◎市政の課題を掘り起こし、解決に全力を尽くします!!

ご挨拶

盛岡市議会議員の中野孝之助でございます。寒い冬を迎え、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今年は、平成から新しい元号に時代が変わる年であります。そして、平成27年の夏の選挙で初めて盛岡市議会議員の議席をいただいてから、はや4年がたちます。その間、皆様には様々なご意見、ご質問をお寄せいただき、また併せて激励のお言葉を数多く頂戴し深く感謝を申し上げます。

さて、現在の日本社会の大きな課題は、少子高齢化に伴う人口減少と人手不足、そこから派生する様々な社会のひずみにどのように対応していくかということでもあります。マスコミ等で日々取り上げられておりますが、盛岡市は、この社会問題に対応し、活力ある地域社会を今後も継続発展させていかなければなりません。

皆さまのお知恵をお借りしながら、課題の解決に引き続き全力を尽くしてまいり所存でございます。今年も変わらぬご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年6月 市議会一般質問

質問項目

- ① 戦略プロジェクト「食と農」応援プロジェクトの進捗状況について
- ② 消防救急体制の整備促進について

① 戦略プロジェクト「食と農」応援プロジェクトの進捗状況について

Q 戦略プロジェクト「食と農」応援プロジェクトの進捗状況と課題はどうなっているか。

A 「盛岡の食と農バリューアップ推進戦略」を、円卓会議の意見を聞き策定しました。また、東京の著名シェフの協力を得て、盛岡産農畜産物への理解を促進するイベントを東京で開催しました。課題は、おいしさの割に知名度が低いということです。

Q 円卓会議の内容をお知らせください。

A 盛岡産農畜産物の知名度が非常に低いこと。生産者、農業者と2次、3次の事業者の交流が不足していること。食材を使う側のニーズを考えた戦略的な事業展開がなされていないことなどの意見が出されました。

Q 関係業界の皆さんと意見交換をする場を持ったかどうか。

A 現在、岩手県飲食業生活衛生同業組合と連携し、地産地消の店の認定制度を立ち上げ、また盛岡リングハイボールの開発などを進めております。

Q ホテル業界や調理師会など関係業界の方々は、盛岡市に協力しようとされている。もう少し広く話し合いをしてみてもどうか。

A 今後推進戦略を進めるにあたっては、商工観光部とも連携し、ホテル業界、調理師会など関係組合等と、意見交換の場を設けてまいりたいと考えております。

② 消防救急体制の整備促進について

Q 消防救急体制の整備促進について、現在救急車の救急出動の多い地区はどうなっているか。

A 市内に13消防署所があり、その内8消防署所に救急車を配置し市内一円をカバーしています。平成29年度の総救急出動件数は、1万851件で多い順に、盛岡中央消防署が2,071件、仙北出張所が2,030件、上田出張所が1,766件などで、毎年増加傾向になっております。

Q 救急出動が増えている中で、もう1台救急車の配備計画があると同っているが、どう考えているか。

A 消防整備方針では、盛岡市の救急車の適正配置台数は9台になっています。今後の増加傾向を判断しながら、また、平成31年9月の岩手医科大学の矢巾町移転の動向を見ながら、救急車の増車は考えてまいります。

Q 1台増車になると、資格を持った隊員の編成準備は大丈夫か。

A 毎年救命救急士の研修を行い、資格者は100名を超えている。教育そのものは対応できるが、1班9名の増員は必要になります。

Q 盛岡の救急体制は評価が高い。到着時間も全国平均よりも短い。しかし、特定の地区の隊員に負担が偏らないよう、検討を進めてほしい。

A 消防職員579名、市民の負託に応えるように一生懸命頑張っております。計画を立て、対応を検討してまいります。

活動報告

米内光政閣下命日 2018.4.24

四月二十日は、盛岡市出身の元総理大臣、海軍大将、米内光政閣下の命日です。

先の大戦に、昭和天皇の意を受け、終戦に尽力し、日本を守った救国の偉人です。

今は、盛岡市の円光寺に、静かに眠っておられます。

毎年、高齢の父と参拝に上がります。

私の父は旧日本陸軍経理部主計少尉で、終戦後盛岡市内のバス停で米内光政閣下に偶然お会いし、「今後の日本をつくるのは、若いあなた方です。

頑張ってください」と激励の言葉を頂いたことを、いつも懐かしく話してくれます。

米内光政閣下の遺徳を、語り継ぐ責任を、改めて強く感じた日でした。

円光寺山門から見る桜は、取り分け美しく、今日と言う日を特別に感じさせてくれました。



盛岡市高校生議会を開催 2018.7.29

盛岡市立高校の生徒たちが、盛岡市の一日市議会議員になり、本会議や委員会を体験しました。

若い世代には、もっと議会の仕組みや実際の会議を体験してもらい、関心を深めることがねらいです。

昨年の衆議院議員選挙では、せっかく投票の権利を得た 18

歳 19 歳の投票率が 40 パーセント前後と低迷し、課題が残りました。今回参加いただいた生徒さんは積極的で、とても頼もしく、是非とも今後の社会づくりに参加してほしいと思いました。

それにしても、大人の投票率をもっと上げなければ。

皆で良い社会、住み良い社会を作り上げる責任が、私たちにはあるのですから。



消防仙北出張所開設 50 年 2018.10.28

消防仙北出張所が開設されて 50 年が経ちました。

私が仙北中学校の時に、当時の消防屯所が出張所になったと思うと、感慨深いものがあります。

今、仙北出張所の救急出動回数は、中央消防署に匹敵する忙しさです。

私達の安全安心をいつも見守って下さる消防署員の皆さんには、働きやすい環境を今後も改善し、いざというときに十分な活躍をしていただきたいと願っています。



交通対策特別委員会視察について

金沢市、高岡市及び松本市の交通対策事情を視察してまいりました。少子高齢社会の中で、どのようなサービスを市民に提供していくか、望ましい交通環境の姿を真剣に模索している各都市の情熱に接し、盛岡市の交通対策がしつかりとしたものになるよう、論議を深めてまいります。



議会運営委員会視察について

鳥羽市、岩倉市など各都市市議会の議会改革が進んでおります。市議会が市民の負託に応えていくためには、常に最良の選択を行うための力を持つことが求められます。盛岡市に必要な、改革の方向性を見出すためには、幅広い知見と真摯な姿勢が必要であり、今後も研鑽を図ってまいります。



中野孝之助事務所 盛岡市仙北2丁目11-33 (自宅)

電話 019-636-3181 Fax 019-636-0541 携帯 090-7063-6724 HP <http://nakano-kounosuke.com/>

皆様のお声をお聞かせ下さい

この広報は政務活動費により作成しています。